

沖仁

フラメンコギターセッション

with U-zhaan & 石塚隆充

スペインの炎、ロマの記憶、インドのリズム。
フラメンコギター、タブラ、歌の対話が織りなす物語、トークとともに。

2027.

3/20 (土) 開演15:30 (開場15:00)

府中の森芸術劇場 ふるさとホール

(京王線「東府中駅」北口徒歩7分)
(東京都府中市浅間町1-2)

全席指定(税込) **6,000円** 小中学生 1,000円
※Ro-Onチケットのみ取扱

※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行は出来ません。
※会場内でのご飲食、写真撮影・録音・録画等は禁じられています。
※車椅子席をご希望の方は予めご連絡ください。
※未就学児の入場はご遠慮願います。

主催:東京労音　共催:公益財団法人府中文化振興財団
企画制作:エムアンドエーコーポレーション

プレイガイド　12/18(金)発売

●チケットふちゅう……042-333-9999
※予約開始日は店頭での販売はありません。　(10:00~17:00※劇場休館日は休業)
※Fivo Free会員は一般予約開始日よりご利用いただけます。

府中の森芸術劇場Fivo Plus会員割引対象公演
【先行予約】Fivo Plus会員:12/12(土)、Fivo Free会員:12/16(水)

Fivo…https://fan.pia.jp/fivo/
(府中の森芸術劇場会員サービス※要会員登録24時間受付 予約開始日は10:00~)

●Ro-Onチケット……047-365-9960
●ローソンチケット……l-tike.com
●チケットぴあ……t.pia.jp
●イープラス……eplus.jp

お申込み・お問合せ
Ro-Onチケット　047-365-9960
(平日10:00-18:00　土曜 10:00-14:00　日祝休み)



沖仁

幼少期より多様な楽器に親しみ、クラシックギター、アコースティックギター、エレキギターを学ぶ。Okanagan College（カナダ）卒業後、スペインへ渡り、名手セラニートに師事。1997年、日本フラメンコ協会新人公演奨励賞を受賞。2006年メジャーデビュー。2009年、Concurso Internacional de Guitarra Flamenca “Niño Ricardo”準優勝、翌2010年には同コンクール国際部門で審査員満場一致の優勝を果たし、アジア人として初の快挙を成し遂げる。これまで20か国以上で公演を行い、国内外のトップアーティストやオーケストラ、バレエ、能、フィギュアスケートなど多彩なジャンルと共演。楽曲提供や映画・CM音楽の制作など、作曲家としても活動する。2026年、「II Concurso Internacional Cajasol de Composición para Flamenco Sinfónico」において、作曲・オーケストレーションを手がけた『Círculos［シルクロ］～円～』がMención Extraordinaria（特別顕賞）を受賞。演奏に加え、作曲・オーケストレーションにも活動の領域を広げている。



U-zhaan

オニンド・チャタルジー、ザキール・フセインの両氏からインドの打楽器「タブラ」を師事。2014年に坂本龍一、Cornelius、ハナレグミらをゲストに迎えたソロ名義のアルバム『Tabla Rock Mountain』をリリースした。「あいちトリエンナーレ2019」では毎日10時間のタブラ練習を40日間に渡り一般公開するインスタレーション『Chilla: 40 Days Drumming』を発表。2021年にU-zhaan×環ROY×鎮座DOPENESSによるアルバム『たのしみ』、2022年には蓮沼執太&ユザーンとしてアルバム『Good News』をリリースしている。

石塚隆充

声楽科に在籍の傍らフラメンコギター修行に励んでいた学生時代にカンテ（唄）に出逢う。独学後の1997年、日本フラメンコ協会新人公演奨励賞を受賞。翌98年から通算8年のスペイン生活を経て2006年に帰国。"日本を代表するカンタオール"の呼び声と共に、その活躍はフラメンコ界を超え、クラシック、ジャズ、ラテン、タンゴ等、他ジャンルの一流音楽家との共演や、舞台の音楽監修、作編曲、各種テレビ出演に及ぶ。レパートリーは、伝統曲、ラテン歌謡、日本歌曲と幅広く、現在までにオリジナルアルバム3作品を発表。教室
レッスン、全国ワークショップ、教則本出版や動画配信を通じたフラメンコ普及にも献身している。フラメンコ協会理事。

